

地域における高齢運転者への取組みと自動車教習所の役割

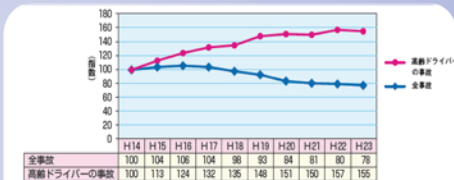
背景

団塊の世代が高齢者の仲間入りをし、高齢者の免許保有者が増加
 高齢ドライバー（65歳以上）による交通事故が増えています。

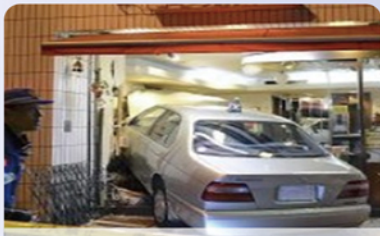


高齢ドライバーの事故原因と特徴

- ・ 運転操作不適 (アクセルとブレーキの踏み間違い)
- ・ 一時不停止
- ・ 通行区分 など



※平成14年を100とした指数によるグラフ
 ※高齢者が原付以上（自動車、自動二輪、原付）運転中で第1となった事故（指数）



2012年12月20日 東京都西東京市で80歳男性の運転する乗用車が
 交差点に突っ込み店内にいた男性が死亡。
 「アクセルとブレーキの踏み間違い」とのこと NHKニュースより



2013年2月9日 石川県小松市で80歳男性の運転する車が、
 交差点右折の際に誤って逆走し、乗用車と正面衝突した。
 運転していた男性と助手席の75歳の妻が死亡。 シンクは株式会社より

現状の取組み 地域の高齢ドライバーを対象とした”安全運転講習会”を実施



運転チェック (大阪府八尾市)

動体視力チェック (大阪府八尾市)

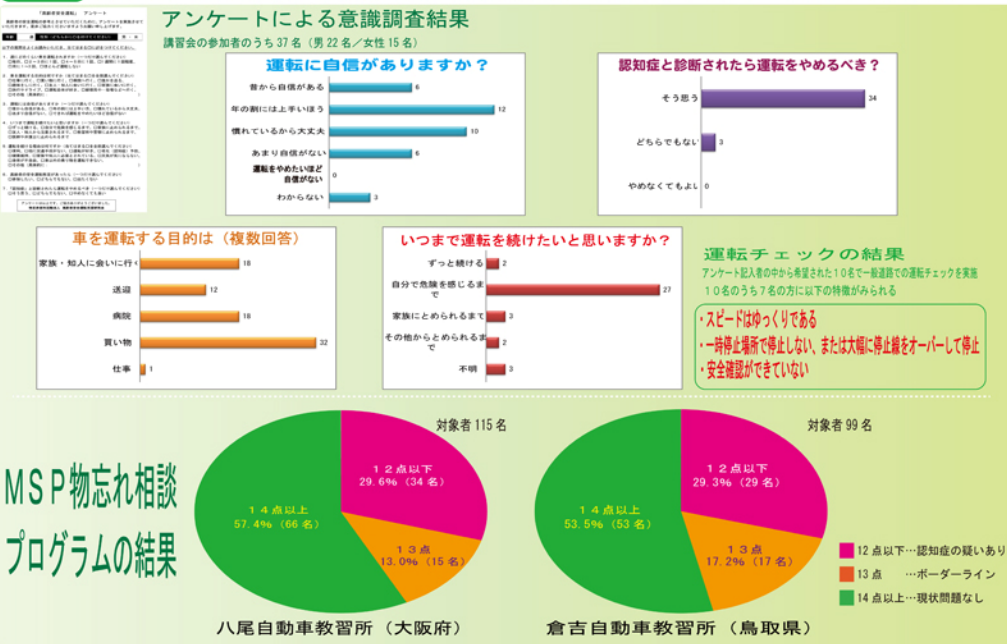


MSP 物忘れ相談のプログラム (鳥取県倉吉市)

座学 (奈良県三郷町)



結果 講習会の参加者を対象とした意識調査・運転チェック・MSPの結果



考察 高齢ドライバーの中には以下のような特徴のある方が多いと考えられる

危険な運転行動や認知症の疑いのある方が見受けられる

長年の運転経験により自分自身の運転は”安全運転である”と思っている方が多い

車の使用目的は”買い物・通院・家族や知人に会う・送迎”など、生活に密着している

今後の課題

家族・地域・医療・教習所等が連携して、高齢ドライバーの問題に取り組むシステムを作る必要がある

今後も講習会などを通してデータを積み重ね
 発表する予定をしております
 ご意見等ございましたらご連絡お待ちしております



大阪府公安委員会指定
八尾自動車教習所

〒581-0875 八尾市高安町南 7-21
 ☎072 (999) 1234 <http://www.yaeko.net/>